

第70回南日本音楽コンクール

木管部門

鹿屋東中3年

家村 舞音さん



フルート

毎日念入りに音出し

小学3年で始めたフルマッタ。周囲から「今年一トの音色が大好きだ」と言われた。中学最後の今回は「諦めず、優秀賞を目指し見据えて毎日念入りに音出しを繰り返した」。苦勞して仕齒の矯正の影響でそれまでの音が出なくなっして喜ひもひとしおだ。

鹿児島玉龍高1年

久保 舞華さん



フルート

課題克服へ練習励む

2年連続の優秀賞。「今年は楽しんで演奏することができた」と喜ぶ。中家・尾高尚忠の曲を選んだ。次の狙いはグランプリの優秀賞を獲得したい。課題とする低音を克服するため、練習に励む日々だ。

松陽高3年

三原 奏音さん



フルート

人の心動かす演奏を

3回目の挑戦で初の優秀賞を獲得した。本選では自身の持ち味である演奏したジョリベ「協奏曲」は難曲中の難曲だったが、「一曲に振り回されず吹きこぼすことができず」。グランプリ選考会む。

鹿児島国際大3年

中蘭 舞さん



フルート

丁寧な演奏心掛けた

2年連続で優秀賞を受賞し「ホッと」と話した。「吹いている自分が「普段は緊張しない」方だが、本選前は緊張で寝付けなかった。毎日3〜4時間練習し、息遣いまで気を抜かず、指す」と声を強ませた。